



高砂町某の娘おふか今年才めて学門ふいふを
 とめ後拍寄のそとあ相沢彦兵左方小福苗
 古師の両親と学門の師匠の字真と手紙
 小えて来るをよるよる守り居し此宿の近辺あり
 出次しき不類焼まらふ及んを皆々あけ出さる此
 娘をさるき身きて大申へまがはせ彼の字直平を
 取寄し候小至五存命を貫き余の童衆示の
 龍鑑と感ぬ人あり
 文花堂誌

大阪日々新聞紙
 第 30 号

大阪日々新聞
 文庫

第 30 号
 文庫

文庫
 九一

大阪錦画日々新聞紙2号 文庫10-8068-2
 早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

